

令和3年度 年間活動計画

生徒指導委員会

- | | | | |
|-----------|-----|---------|-------|
| ○ 委員 長 | 呉 | 東畑中学校 | 藤原 敏宏 |
| ○ 副委員 長 | 竹・廿 | 四季が丘中学校 | 須藤 敏清 |
| | 東広島 | 安芸津中学校 | 今野 豊 |
| ○ 県公連専門委員 | 呉 | 東畑中学校 | 藤原 敏宏 |
| | 竹・廿 | 四季が丘中学校 | 須藤 敏清 |
| | 安・江 | 江田島中学校 | 喜多村昭宏 |
| | 東広島 | 安芸津中学校 | 今野 豊 |

1 基本方針

『生徒の自己指導能力を高めるための積極的生徒指導の在り方について』
—生徒指導上の諸課題の解決に向けて—

2 重点目標

生徒指導の三機能（自己決定の場を与える，自己存在感を与える，共感的人間関係を育成する）を生かし，生徒の自己指導能力を高める積極的生徒指導を推進する。

- (1) 不登校に係る諸課題の現状分析と未然防止・早期発見の取組に重点を置いた積極的生徒指導
- (2) SNS上のトラブル等に代表されるインターネット上の諸課題を改善していくための積極的生徒指導

3 活動内容

- (1) 「不登校に係る諸課題の現状と未然防止・早期発見の取組に重点を置いた積極的生徒指導（不登校グループ）」と「SNS上のトラブル等に代表されるインターネット上の諸課題を改善していくための積極的生徒指導（インターネットグループ）」の2つの研究グループを作り，委員会所属の校長がそれぞれに分かれて調査・研究を実践する。
- (2) グループごとに質問紙調査を作成し，全校長に回答をもらう。結果について考察・検証を行い，今後の課題を明らかにするとともに，研究・実践につながる提言をまとめる。また，効果的な実践事例を紹介する。
- (3) 生徒指導における今日的課題についての研修（県教委，県立教育センター，関係諸機関等）を行う。

4 活動計画

- これまでの取組をもとに，新たな具体的実践事例及び提言をまとめる。

回	月日	研修・活動内容
1	5月7日（金） 10:30～16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員長，副委員長，県公連出席委員の選出 ・ 所属する研究グループの決定 ・ 活動方針，活動内容，活動計画の決定 ・ グループ別活動 ・ 広島県教育委員会指導講話 講師：豊かな心と身体育成課生徒指導係長 三村勝彦 様

2	6月30日(水) 10:30~16:30	(予定) ・質問紙調査(アンケート)内容について確認と修正 ・質問紙調査(アンケート)の発出準備 ・生徒指導委員会の研究に係る内容について情報交換
3	8月27日(金) 10:30~16:30	(予定) ・生徒指導委員会の研究に係る内容について情報交換 ・生徒指導委員会に係る内容の報告とグループ協議等 ・県公連の取組について報告・協議 ・質問紙調査(アンケート)結果の分析と考察 ・「研究収録」執筆役割の分担,分析・考察,原稿執筆に向けての協議等 ・指導講話
4	11月5日(金) 10:30~16:30	(予定) ・生徒指導委員会の研究に係る内容について情報交換 ・生徒指導委員会に係る内容の報告とグループ協議等 ・「研究収録」原稿内容の確認,協議・編集等 ・提言内容について検討 ・実践事例の持ち寄り ・県公連の取組について報告・協議
5	1月12日(水) 10:30~16:30	(予定) ・生徒指導委員会の研究に係る内容について情報交換 ・生徒指導委員会に係る内容の報告とグループ協議等 ・「研究収録」原稿電子データの最終確認・完成 ・本年度の生徒指導委員会のまとめ ・県公連の取組について報告・協議 ・次年度の活動計画及び人事構想について協議等

	郡・市	校名	氏名	備考(所属グループ)
1	竹・廿	廿日市市立四季が丘中学校	須藤 敏清	不登校
2	呉	呉市立東畑中学校	藤原 敏宏	インターネット
3	安・江	江田島市立江田島中学校	喜多村昭宏	インターネット(GL)
4	東広島	東広島市立安芸津中学校	今野 豊	不登校
5	山 県	北広島町立豊平中学校	栩田 隆志	インターネット
6	尾 道	尾道市立吉和中学校	佐野 元章	(未定)
7	三 原	三原市立久井中学校	三村 章文	(未定)
8	福 山	福山市立誠之中学校	瀬元 稔彦	不登校(GL)
9	福 山	福山市立芦田中学校	高山 文治	インターネット
10	庄 原	庄原市立総領中学校	武 泰平	不登校
本 部	尾 道	尾道市立御調中学校	播磨 寛宗	
	山 県	北広島町立大朝中学校	藤田 典生	
	安・江	海田町立海田中学校	河北 光弘	

※ 備考欄の「不登校」は「不登校に係る諸課題の現状と未然防止・早期発見の対応」を調査研究するグループを、「インターネット」は「SNS上のトラブル等に代表されるインターネット上の諸課題を改善していくための積極的生徒指導」を調査研究するグループを示す。

※ GLはグループリーダーの略。